

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

西はりま消防組合
宍粟消防署長

殿

届 出 者

住 所 宍粟市山崎町中広瀬 1 3 3 - 6

氏 名 宍粟市長 福元 晶三

電話番号 0790-63-3000

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	宍粟市山崎町三津 3 7 1		
	名 称	宍粟市立 山崎東中学校		
	用 途	(7) 項		
	規 模	地上 4 階	地下 階	延べ面積 7,993.74 m ²
消防用設備等 (特殊消防用設備等) の種類等		消火器具、屋内消火栓設備、自動火災報知設備、誘導灯及び誘導標識、非常電源(専用受電設備)		
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考
		第 239 号 届 出 済 西はりま消防組合 宍粟消防署長		点検により判明した不備箇所 等を早急に改修して下さい。 宍粟消防署

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

名 称	宍粟市立 山崎東中学校		防 火 管 理 者	
所 在 地	宍粟市山崎町三津371		点検実施責任者	
点検種別	機器点検 ・ 総合点検 ・ (設備等設置維持計画 による点検)	点検年月日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
消火器具	良・不良	製造より5年以上経過している蓄圧式消火器は内部点検及び放射試験が必要です。	放射試験及び内部点検後ABC-10型(蓄圧)2018年製×4本 即日更新	
屋内消火栓設備	良・不良	消火栓箱表示無し×1 ・1階技術室(消火栓表示)	表示を要します。	
自動火災報知設備(校舎)	良・不良	副受信機音響不鳴動	調査・改修を要します。	
〃	良・不良	感知器脱落×1 ・L14:パイプシャフト ※著しい結露の為	改修を要します。	
〃	良・不良	熱感知器確認灯不点灯 ・L13:4階普通教室東(大教室内PS)	取替を要します。	
自動火災報知設備(第2体育館)	良・不良	落雷の為、感知器不良×1 ・L5:2階東(光電式分離型)	取替を要します。	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
自動火災報知設備 (第2体育館)	良・不良	誤作動による感知器不良×1 ・L6: 2階西 (光電式分離型)	取替を要します。	
〃	良・不良	受信機基板不良の 為地区ベル不鳴動 ×2 ・L5: 2階東 ・L6: 2階西	調査・改修を要します。	
誘導灯設備	良・不良	器具不良×3 ・体育館アリーナ 1階南西出入口 (避難口・C級)	取替を要します。	
〃	良・不良	・体育館玄関側北 出入口 (避難口・小形) ・体育館2階階段口 (避難口・小形)	〃	
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票 (校舎)							
名 称	宋栗市立 山崎東中学校				防 火 管 理 者		
所 在	宋栗市山崎町三津371				立 会 者		
点検種別	機器 総合		点検年月日				
点 検 者							
点 検 名	受 信 機		製造者名 能美防災株式会社 2006年				
			型 式 等 受第9-122号 FCS128A				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
予備電源 (内蔵型) 非常電源	外 形	Ni-cd 2006年製		○			
	表 示	DC24V 3.5Ah		○			
	※端子電圧	26 V		○			
	※切替装置			○			
	※充電装置			○			
	※結線接続			○			
受信機 ・ 中継器	周囲の状況	職員室		○			
	外 形	P型1級自立型複合盤		○			
	表 示			○			
	警戒区域の表示装置	29/30 L		○			
	電 圧 計	LED V		○			
	スイッチ類			○			
	ヒューズ類	6 A		○			
	※継電器			○			
	表 示 灯			○			
	通 話 装 置			○			
	※結線接続			○			
	接 地	D種		○			
	附 属 装 置	副受信機		×	備考1		
	※火災表示等	蓄 積 式			○		
		アナログ式			/		
		二信号式			/		
そ の 他				/			
※注 意 表 示			○				
回 路 導 通	断線機能付		/				
設 定 表 示 温 度 等			/				
感 知 器 作 動 等 の 表 示			/				
予 備 品 等	警戒区域図		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		[X]	備考2			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○			
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
		機 能 障 害		○			
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	[X]	備考3		
		分 布 型	空 気 管 式		○		
			熱電対式・熱半導体式		/		
			感 知 線 型		/		
	器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○			
分 離 型			/				
※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/				
※多信号感知器・複合式感知器			/				
遠隔試験機能を有する感知器			/				
発 信 機	周 囲 の 状 況		○				
	外 形	P型1級	○				
	表 示		○				
	押しボタン・送受話器		○				
	表 示 灯	AC24V	○				
音 響 装 置	外 形	DC24V 150φ	○				
	取 付 状 態	消火栓組込	○				
	音 圧 等		○				
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○				
※蓄 積 機 能			○				
※二 信 号 機 能			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能			/					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考	1. 副受信機音響不鳴動 改修 (/) 2. 感知器脱落 改修 (/) ・L14: RFパイプシャフト 3. 熱感知器確認不点灯 改修 (/) ・L13: 4階普通教室東(大教室内PS)							
	※副受信機: 1階用務員室 空気注入試験器 能美防災株式会社							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	R2.8	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG011	R2.8	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	NA-12	R2.8	リオン
	煙感知器用感度試験器	JFA-II-A	R2.8	火報工業会	回路計	3012	R2.8	日置電機
	減光フィルター				絶縁抵抗計	DM-5257	R2.8	三和電気

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警戒区域		感 知 器														※	発	点	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置 機	信 機	検 結 果
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式		
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積					非 蓄 積	蓄 積		
1	1階金工・木工室				7												1	1	○
2	1階職員室・事務室・校長室				15	2											1	1	○
3	1階保健室・エントランスホール				13	1											1	1	○
4	1階美術・被服教室				6														○
5	1階音楽・調理教室				6	2											1	1	○
6	2階特種・普通教室				6												1	1	○
7	2階普通教室				5												1	1	○
8	2階図書室・理科教室				6														○
9	2階視聴覚理科教室				8												1	1	○
10	3階普通教室西				6												1	1	○
11	3階普通教室東				5												1	1	○
12	4階普通教室西				6												1	1	○
13	4階普通教室東				5												1	1	×
小 計					94	5											11	11	—
備																			
考																			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※	発	点		
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果	
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式					光 電 ア ナ ロ グ 式
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積				
14	RFパイプシャフト				1													×		
15	西階段									2								○		
16	中央階段									2						1		○		
17	東階段									1								○		
18	配膳リフト									1								○		
19	クラブハウス1階															1	1	○		
20	クラブハウス2階															1	1	○		
21	自転車置場															1	1	○		
22	屋内 体育館舞台下倉庫				3											1	1	○		
23	屋内 体育館舞台	1																○		
24	屋内 体育館西天井	3																○		
25	屋内 体育館東天井	3																○		
26	屋内 体育館1階玄関ホール廻り				7					1						1	1	○		
小 計		7			11					7						6	5	-		
備 考	※No.14 著しい結露の為、感知器取外し中																			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地 区	※ 発 信 機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								音 響 装 置	機	果	
		※ 分 布 型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式					
27	屋内 体育館2階・トレーニング室等				8												1	1	○
28	第2体育館格技場																		○
29	エレベーター									1									○
合 計		7			113	5				8							18	17	
備 考	※L28：移報表示																		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

自動火災報知設備点検票 (第2体育館)							
名 称	宍粟市立 山崎東中学校				防 火 管理者		
所 在	宍粟市山崎町三津371				立会者		
点検種別	機 器	総 合	点検年月日				
点 検 者							
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名 能美防災株式会社					
		型 式 等 受第63-17-1号 FAP118型 1992年製					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd 2011年製		○			
	表 示	DC24V 1.65Ah		○			
	※端子電圧	26 V		○			
	※切替装置			○			
	※充電装置			○			
	※結線接続			○			
受信機・中継器	周囲の状況	通路 壁付		○			
	外 形	P型1級		○			
	表 示			○			
	警戒区域の表示装置	7/10L		○			
	電 圧 計	LED球 V		○			
	スイッチ類			○			
	ヒューズ類	3 A		○			
	※継電器			○			
	表 示 灯			○			
	通 話 装 置	受信機上×2		○			
	※結線接続			○			
	接 地			/			
	附 属 装 置	本館受信機に移報		○			
	※火災表示等	蓄 積 式			○		
		アナログ式			/		
二 信 号 式				/			
そ の 他				/			
※注 意 表 示			○				
回 路 導 通	断線機能付		/				
設 定 表 示 温 度 等			/				
感 知 器 作 動 等 の 表 示			/				
予 備 品 等	警戒区域図		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○		
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○	
		感 知 区 域		○	
		適 応 性		○	
		機 能 障 害		○	
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○	
		分布型	空 気 管 式	/	
			熱電対式・熱半導体式	/	
		感 知 線 型		/	
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○	
分 離 型			×	備考1, 2	
※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/		
※多信号感知器・複合式感知器			/		
遠隔試験機能を有する感知器			/		
発 信 機	周 囲 の 状 況	1F×2	○		
	外 形	P型1級	○		
	表 示		○		
	押しボタン・送受話器		○		
	表 示 灯	AC24V	○		
音 響 装 置	外 形	DC24V 150φ	○		
	取 付 状 態	消火栓箱組込	○		
	音 圧 等		×	備考3	
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○		
※蓄 積 機 能			○		
※二 信 号 機 能			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能			/					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			☒	備考3				
※総合作動			○					
備考	1. 落雷の為、感知器不良×1 取替 (/) ・L5: 2階東 2. 誤作動による熱感知器不良×1 取替 (/) ・L6: 2階西 3. 受信機基板不良により地区ベル不鳴動×2 調査・改修 (/) ・L5: 2階東 ・L6: 2階西							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	R2.8	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG011	R2.8	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	NA-12	R2.8	リオン
	煙感知器用感度試験器	JFA-II-A	R2.8	火報工業会	回路計	3012	R2.8	日置電機
	減光フィルター				絶縁抵抗計	DM-5257	R2.8	三和電気

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票										(体育館1,2階)	
名 称		宋栗市立 山崎東中学校						防 火 管 理 者		[REDACTED]	
所 在		宋栗市山崎町三津371						立 会 者		[REDACTED]	
点検種別		機 器		点検年月日		[REDACTED]					
点 検 者		[REDACTED]									
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定	不 良 内 容				
			避 難 口	通 路	客 席						
機 器 点 検											
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○			○					
		視認障害等	○			○					
		外 形	○			○					
		表 示	○			○					
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	○			○					
		表 示	○			○					
		機 能	○			○					
	光 源		③			×	備考1				
	点 検 ス イ ッ チ		○			○					
	ヒ ュ ー ズ 類		○			○					
結 線 接 続		○			○						
信 号 装 置 等	外 形	/			/						
	結 線 接 続	/			/						
	機 能	/			/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標識	外 形		/			/		
	視 認 障 害 等		/			/		
	採 光 又 は 照 明		/			/		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/			/		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		/			/		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		/			/		
	※※ 結 線 接 続		/			/		
	※※※非常電源	外 形	/			/		
表 示		/			/			
機 能		/			/			
備 考	① 器具不良×3 ・体育館アリーナ1階南西出入口 (避難口・C級) 取替(/) ・体育館玄関側北出入口 (避難口・小形) 取替(/) ・体育館2階階段口 (避難口・小形) 取替(/)							
	※設置数：別紙参照							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	回路計	3012	R2.8	日置電機				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯一覧表

(名称：安栗市立山崎東中学校)

		1階	2階	階	階	階	階	階	階	階	階	合計
避難口	大形（2灯式）											
	大形特殊（1灯式）											
	中形											
	小形	4	1									5
室内通路	大形（2灯式）											
	大形特殊（1灯式）											
	中形											
	小形											
廊下通路	大形（20W）											
	中形（10W）											
	小形（6，8W）											
高輝度	避難口	A級（40形）										
		B級	BH型（20A形）									
			BL型（20B形）									
		C級（10形）	3									3
	通路	A級（40形）										
		B級	BH型（20A形）									
			BL型（20B形）									
		C級（10形）										
客席												
階段通路												
誘導標識												
備考；点検の結果異常なし												